

2025 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 環境のミカタホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 渡辺 和良
(コード番号 406A TOKYO PRO Market)
問 合 せ 先 取締役グループ統括経営企画部長 田中 健吾
T E L 054-622-1130
U R L <https://kankyounomikata.co.jp/>

上場廃止になった子会社（環境のミカタ株式会社）に関する決算開示について

2025 年 10 月 1 日をもって完全子会社化した環境のミカタ株式会社に関する 2025 年 9 月期決算短信〔日本基準〕（連結）（2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）について、別紙のとおりお知らせします。

以上

2025 年 9 月 期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025 年 11 月 17 日

会 社 名 環境のミカタ株式会社
U R L <https://kankyounomikata.co.jp/>
代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 和良
問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 田中 健吾 (TEL) 054(622)1130
定時株主総会開催日 2025 年 12 月 25 日 配当支払開始予定日 2025 年 12 月 26 日
発行情報提出日 一年 一月 一日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025 年 9 月期の連結業績 (2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025 年 9 月 期	2,415	8.0	99	41.1	53	1.3	△6	—
2024 年 9 月 期	2,237	20.7	70	65.3	52	974.6	82	△22.8

(注) 包括利益 2025 年 9 月 期 △5 百万円 (— %) 2024 年 9 月 期 82 百万円 (△23.4%)

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売 上 高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025 年 9 月 期	△47.50	—	△0.7	0.9	4.1
2024 年 9 月 期	580.42	—	8.2	1.0	3.1

(参考) 持分法投資損益 2025 年 9 月 期 △2 百万円 2024 年 9 月 期 5 百万円

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025 年 9 月 期	6,770	1,020	15.1	7,221.82
2024 年 9 月 期	5,514	1,034	18.8	7,323.86

(参考) 自己資本 2025 年 9 月 期 1,020 百万円 2024 年 9 月 期 1,034 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年 9 月 期	641	△1,495	844	591
2024 年 9 月 期	496	△744	247	601

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中 間	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024 年 9 月 期	0.00	60.00	60.00	8	10.3	0.8
2025 年 9 月 期	0.00	60.00	60.00	8	—	0.8

(注) 当社株式は 2025 年 9 月 29 日をもって上場廃止となったため、2026 年 9 月期業績予想及び期末配当予想の発表を控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年9月期	141,300株	2024年9月期	141,300株
2025年9月期	—株	2024年9月期	—株
2025年9月期	141,300株	2024年9月期	141,300株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※その他特記事項

当社は、2025年10月1日付で、単独株式移転により親会社となる環境のミカタホールディングス株式会社を設立し、同社の完全子会社となりました。これに伴い、東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場していた当社株式につきましては、2025年9月29日付で上場廃止となりました。

なお、環境のミカタホールディングス株式会社の業績予想につきましては、2025年11月17日に公表しました「2026年9月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年10月1日から2025年9月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの動き、各種政策効果などにより緩やかな回復が続いたものの、資源価格の変動や為替の影響、海外経済の減速などにより、依然として不透明な状況が続いております。

廃棄物処理業界におきましても、エネルギー価格の高止まりや人件費の上昇といったコスト増要因が続く一方で、景気回復の動きにより企業活動は全体として底堅く推移しました。プラスチック関連廃棄物(RPF資材)をはじめとする排出量は、前期と比較して概ね横ばいで推移したものと見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループは、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬・処分業務を主軸に、適正処理とコンプライアンス体制の強化に努めるとともに、顧客ニーズに即した効率的な営業活動を推進してまいりました。さらに、次年度の稼働を予定している新リサイクル工場の建設を進め、再資源化体制の拡充と処理能力の向上に向けた設備投資を積極的に実施いたしました。これにより、長期的な成長に向けた事業基盤の強化を図る一方、新工場建設および廃棄物処理施設整備に係る設備投資の実施に伴い一時的に費用が増加しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,415,904千円(前期比8.0%増)、営業利益は99,053千円(同41.1%増)、経常利益は53,072千円(同1.3%増)、親会社株主に帰属する当期純損失は6,711千円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益82,013千円)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは環境コーディネート事業のみであり、その他の事業は開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末から56,682千円減少し1,019,095千円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が77,807千円増加した一方で、その他が121,844千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末から1,312,504千円増加し5,751,123千円となりました。これは主に建物及び構築物が45,561千円減少した一方で、建設仮勘定が851,864千円、リース資産が42,506千円、差入保証金が429,465千円、繰延税金資産が31,438千円それぞれ増加したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末から1,462,396千円増加し2,263,293千円となりました。これは主に短期借入金が1,039,323千円、リース債務が38,519千円、その他が370,049千円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末から192,154千円減少し3,486,481千円となりました。これは主にリース債務が9,284千円増加した一方で、長期借入金が166,920千円、役員退職慰労引当金が31,525千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末から14,419千円減少し1,020,442千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が15,189千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ10,350千円減少し、591,280千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、641,476千円の収入(前期は496,326千円の収入)となりました。これらの要因は主に、減価償却費260,599千円、コンサルティング費用90,000千円、補助金の受取額264,923千円、

未収又は未払消費税等の増減額202,955千円等の収入要因が、税金等調整前当期純損失18,407千円、売上債権の増加額77,807千円、役員退職慰労引当金の減少額31,525千円、コンサルティング費用の支払額45,000千円等の支出要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,495,833千円の支出（前期は744,453千円の支出）となりました。これらの要因は主に、有形固定資産の取得による支出1,043,854千円、敷金及び保証金の差入による支出440,800千円等の支出要因が、有形固定資産の売却による収入3,794千円等の収入要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、844,006千円の収入（前期は247,208千円の収入）となりました。これらの要因は主に、短期借入金の増加額1,039,323千円、長期借入れによる収入159,800千円等の収入要因が、長期借入金の返済による支出308,885千円、リース債務の返済による支出37,753千円等の支出要因を上回ったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、2025年10月1日付で、単独株式移転により親会社となる環境のミカタホールディングス株式会社を設立し、同社の完全子会社となりました。これに伴い、東京証券取引所TOKYO PRO Marketに上場していた当社株式につきましては、2025年9月29日付で上場廃止となりました。なお、環境のミカタホールディングス株式会社の業績予想につきましては、2025年11月17日に公表いたしました「2026年9月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	628,867	618,522
受取手形及び売掛金	261,888	339,696
商品及び製品	4,554	7,531
原材料及び貯蔵品	41,476	36,465
その他	139,820	17,975
貸倒引当金	△828	△1,095
流動資産合計	1,075,778	1,019,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,516,613	1,471,051
機械装置及び運搬具（純額）	622,861	630,164
土地	1,815,724	1,815,724
リース資産（純額）	173,849	216,355
建設仮勘定	39,489	891,353
その他	57,850	52,589
有形固定資産合計	4,226,389	5,077,239
無形固定資産		
のれん	5,029	956
その他	37,624	33,629
無形固定資産合計	42,654	34,585
投資その他の資産		
投資有価証券	53,055	51,680
差入保証金	15,475	444,940
繰延税金資産	53,711	85,149
その他	48,523	58,717
貸倒引当金	△1,190	△1,190
投資その他の資産合計	169,574	639,297
固定資産合計	4,438,618	5,751,123
資産合計	5,514,396	6,770,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	79,525	81,009
短期借入金	210,000	1,249,323
1年内返済予定の長期借入金	300,792	319,627
リース債務	35,188	73,707
未払法人税等	18,271	16,458
賞与引当金	4,000	—
その他	153,119	523,168
流動負債合計	800,897	2,263,293
固定負債		
長期借入金	3,056,785	2,889,865
リース債務	153,305	162,589
繰延税金負債	92,632	93,016
退職給付に係る負債	62,094	58,588
資産除去債務	29,679	29,964
役員退職慰労引当金	276,662	245,137
その他	7,477	7,320
固定負債合計	3,678,636	3,486,481
負債合計	4,479,533	5,749,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	142,350	142,350
資本剰余金	266,908	266,908
利益剰余金	624,801	609,611
株主資本合計	1,034,059	1,018,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	803	1,573
その他の包括利益累計額合計	803	1,573
純資産合計	1,034,862	1,020,442
負債純資産合計	5,514,396	6,770,218

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
①連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,237,264	2,415,904
売上原価	1,570,570	1,656,288
売上総利益	666,693	759,615
販売費及び一般管理費	596,495	660,562
営業利益	70,197	99,053
営業外収益		
受取利息	61	775
受取配当金	130	140
持分法による投資利益	5,398	—
受取地代家賃	2,820	3,120
債務消滅益	—	2,840
金属屑売却収入	—	3,674
紹介手数料	787	235
受取補償金	2,918	—
その他	5,958	4,079
営業外収益合計	18,075	14,866
営業外費用		
支払利息	31,484	55,091
持分法による投資損失	—	2,501
シンジケートローン手数料	1,737	1,000
その他	2,655	2,254
営業外費用合計	35,877	60,847
経常利益	52,395	53,072
特別利益		
固定資産売却益	22,240	3,506
補助金収入	206,696	—
受取保険金	47,072	26,248
その他	448	—
特別利益合計	276,457	29,754
特別損失		
固定資産除却損	15,404	11,233
固定資産圧縮損	202,593	—
コンサルティング費用	—	90,000
特別損失合計	217,997	101,233
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	110,854	△18,407
法人税、住民税及び事業税	21,823	19,716
法人税等調整額	7,018	△31,411
法人税等合計	28,841	△11,695
当期純利益又は当期純損失(△)	82,013	△6,711

非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	82,013	△6,711

②連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	82,013	△6,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	770
その他の包括利益合計	18	770
包括利益	82,031	△5,941
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	82,031	△5,941
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	142,350	266,908	551,266	960,524
当期変動額				
剰余金の配当			△8,478	△8,478
親会社株主に帰属する 当期純利益			82,013	82,013
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	—	73,535	73,535
当期末残高	142,350	266,908	624,801	1,034,059

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	784	784	961,308
当期変動額			
剰余金の配当			△8,478
親会社株主に帰属する 当期純利益			82,013
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	18	18	18
当期変動額合計	18	18	73,553
当期末残高	803	803	1,034,862

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	142,350	266,908	624,801	1,034,059
当期変動額				
剰余金の配当			△8,478	△8,478
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△6,711	△6,711
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	△15,189	△15,189
当期末残高	142,350	266,908	609,611	1,018,869

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	803	803	1,034,862
当期変動額			
剰余金の配当			△8,478
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△6,711
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	770	770	770
当期変動額合計	770	770	△14,419
当期末残高	1,573	1,573	1,020,442

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	110,854	△18,407
減価償却費	222,135	260,599
のれん償却費	4,072	4,072
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,167	△3,506
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,358	△31,525
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,331	△4,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,075	267
受取利息及び受取配当金	△192	△915
支払利息	31,484	55,091
シンジケートローン手数料	1,737	1,000
コンサルティング費用	—	90,000
持分法による投資損益(△は益)	△5,398	2,501
受取保険金	△47,072	△26,248
補助金収入	△206,696	—
固定資産売却損益(△は益)	△22,240	△3,506
固定資産除却損	15,404	11,233
固定資産圧縮損	202,593	—
売上債権の増減額(△は増加)	22,242	△77,807
棚卸資産の増減額(△は増加)	△24,334	2,033
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,115	1,483
未収又は未払消費税等の増減額	△27,548	202,955
その他	8,770	10,213
小計	275,481	475,536
利息及び配当金の受取額	192	915
利息の支払額	△33,355	△55,140
補助金の受取額	206,696	264,923
保険金の受取額	49,703	26,248
コンサルティング費用の支払額	—	△45,000
法人税等の還付額	16,304	—
法人税等の支払額	△18,695	△26,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	496,326	641,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△855,845	△1,043,854
有形固定資産の売却による収入	169,385	3,794
有形固定資産の除却による支出	—	△11,000
無形固定資産の取得による支出	△230	△1,938
関係会社株式の取得による支出	△45,162	—
敷金及び保証金の差入による支出	△9,826	△440,800
その他	△2,774	△2,034

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744,453	△1,495,833
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△289,000	1,039,323
長期借入れによる収入	931,262	159,800
長期借入金の返済による支出	△366,489	△308,885
リース債務の返済による支出	△20,087	△37,753
配当金の支払額	△8,478	△8,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	247,208	844,006
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△918	△10,350
現金及び現金同等物の期首残高	602,550	601,631
現金及び現金同等物の期末残高	601,631	591,280

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、投資その他の資産の「その他」に含めていた「差入保証金」は、金額的重要性が増したため、当結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、投資その他の資産の「その他」に表示していた63,998千円は、「差入保証金」15,475千円、「その他」48,523千円として組み替えております。

前連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めていた「未収又は未払消費税等の増減額」は、金額的重要性が増したため、当結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた△18,777千円は、「未収又は未払消費税等の増減額」△27,548千円、「その他」8,770千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社グループは、環境コーディネート事業を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産(円)	7,323.86	7,221.82
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)(円)	580.42	△47.50

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	82,013	△6,711
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	82,013	△6,711
普通株式の期中平均株式数(株)	141,300	141,300